

金融商品の  
取扱説明書  
**トリセツ**

第38回

「**団信革命**」  
株式会社りそな銀行  
第一生命保険株式会社

住宅ローンの競争激化とともに、「8大疾病保障付」など住宅ローンの商品性は拡充されている。

そうした中、りそな銀行と埼玉りそな銀行は2013年10月より銀行初となる

特定状態保障付住宅ローン「**団信革命**」の取扱いを開始している。

『**団信革命**』は従来の「死亡・高度障害」「3大疾病」に加え、

「16の特定状態」「特定の要介護状態」となったら住宅ローン残高がゼロになるのが、最大の特徴だ。

『**団信革命**』の開発の経緯や詳しい商品内容などについて、

ファイナンシャル・プランナーの高田晶子さんに質問していただいた。

高田晶子

Interviewer

たかだ・あきこ / 1級FP技能士、宅  
地建物取引主任者、住宅ローンアド  
バイザー。住友信託銀行不動産部勤  
務、不動産コンサルティング会社を  
経て、1996年FPとして独立。2010  
年より株式会社マネーライフナビ取  
締役に就任。



株式会社りそな銀行  
加賀万希子 (右)  
コンシューマービジネス部  
第一生命保険株式会社  
中山里奈 (左)

図表 「**団信革命**」で保障される「16の特定状態」と「所定の要介護状態」

● 「16の特定状態」

①呼吸器の機能に著しい障害を永久に残し、酸素療法を受けたもの
②恒久的心臓ペースメーカーを装着したもの
③心臓に人工弁を置換したもの
④肝臓の機能に著しい障害を永久に残したものまたは肝移植を受けたもの
⑤腎臓の機能を全く永久に失い、人工透析療法または腎移植を受けたもの
⑥ぼうこうを全摘出し、かつ、人工ぼうこうを造設したもの
⑦直腸を切断し、かつ、人工肛門を造設したもの
⑧両耳の聴力を全く永久に失ったもの
⑨1 上肢を手関節以上で失ったもの 1 上肢の用を全く永久に失ったもの 1 上肢の3大関節中の2関節の用を全く永久に失ったもの
⑩1 下肢を足関節以上で失ったもの 1 下肢の用を全く永久に失ったもの 1 下肢の3大関節中の2関節の用を全く永久に失ったもの
⑪1 眼の視力を全く永久に失ったもの
⑫脊柱に著しい奇形または著しい運動障害を永久に残すもの
⑬1 手の5手指を失ったもの
⑭1 手の第1指(母指)および第2指(示指)を含んで4手指を失ったもの
⑮10手指の用を全く永久に失ったもの
⑯10足指を失ったもの

①～⑩は病気・ケガの原因を問いません。

⑪～⑯は不慮の事故による傷害を直接の原因とした場合に限り特定障害保険金が支払われます。

● 「所定の要介護状態」

①公的介護保険制度における要介護2以上の状態に該当し、要介護認定において要介護2以上との認定を受けたもの
②次の(ア)または(イ)のいずれかの状態に該当し、その状態が、該当した日からその日を含めて180日間継続したもの (ア) 寝返りまたは歩行について所定の介護を要する状態、かつ、入浴、排せつ、清潔・整容、衣服の着脱の4項目のうち2項目以上について所定の介護を要する状態 (イ) 器質性認知症を原因として、意識障害のない状態において見当識障害があり、かつ、所定の問題行動が5項目以上みられる状態、かつ、入浴、排せつ、清潔・整容、衣服の着脱の4項目のうち2項目以上について所定の介護を要する状態

①および②は病気・ケガの原因を問いません。

りそな銀行・販売用資料を基に編集部作成

事を休むことになっても、「早く仕事に復帰しなくては」と考えるものです。そのため、無理を押して、仕事に復帰する方が多くいらっしゃると思います。仮に、会社員の方が重い腎臓病でずっと人工透析が必要になったとします。会社に通うことは可能な方が多いとは思いますが、しかし、治療を受けながら

仕事を続ける場合、時には早退なども必要になりますし、残業も長い時間できません。つまり、働くことはできるけれど、働くスタイルは大きく変わるわけです。このとき、住宅ローンの残高がゼロになれば、安心して治療に専念することができそうです。こういった現状に見合い、「す

ぐにお客さまの役に立てる」団信ができないかと、第一生命に相談させていただきました。中山りそな銀行より、お話しいただいた考え方は、第一生命としても重視しております。当社では従来の万一のための死亡保障分野に加え、「生きていくための保障」に力点を置いてお客

さまのニーズにあわせた商品を発売しています。お話をいただいた当時、個人のお客さま向けには、「状態」を基準にして保障する「ポート」という保険商品があり、それを団信に応用することで『**団信革命**』が開発されたのです。「16の特定状態」を保障するのは、かなりオリジナリティの高い保障内容だと自負しております。また、介護についても、「要介護2相当から」と、比較的軽度な介護度から保障の対象となります。

対象外だった「片マヒ」も『**団信革命**』では保障対象に

高田 「**団信革命**」では、原因となった「病名」ではなく、「16の特定状態」などの「ある状態」になったら就業不能期間を問わず保険金が支払われて住宅ローン残高がゼロとなる点が大きなメリットなのです。こうした保険金支払い基準になったことで、「今までの団信では保障対象外だったが、

「病気」だけでなく「ケガ」も保障の対象

高田 最初に『**団信革命**』の特徴についてお聞きします。どんな点で「**革命**」なのでしょう？

加賀 『**団信革命**』は、これまでにない、新しい団体信用生命保険(以下、**団信**)がセットされた住宅ローンです。具体的には、「死亡・高度障害状態」「3大疾病による所定の状態」になったときの保障に加えて、「16の特定状態」や「所定の要介護状態」になったときにも、住宅ローンの残高がゼロになります(図表1)。

「16の特定状態」は、「病気」だけでなく、不慮の事故による「ケガ」も保障の対象になります。

お客さまが住宅ローンをご利用される時点では、「若いうちは病気になるらない」「介護は遠い将来の話」とお考えの方が多い印象があります。しかし、若い方でも「ケガ」によって働けなくなるリスク」や「不慮の事故で要介護状態にな

るリスク」は十分にあります。そういう意味で『**団信革命**』は、住宅ローン残高が多い若いお客さまにこそおすすめしたい**団信**です。

医療の現状に合わせるために「状態」を基準に保障する

高田 『**団信革命**』を開発した経緯についてお教えください。

加賀 各社の住宅ローンの金利水準がほぼ横並びの中で、「セットする**団信**の商品性で差異化が図れるのでは」と考えたことがきっかけです。

従来の**団信**の保障内容が、医療の現状と合っていないと感じていました。保険商品の担当をしていただくことから、医療技術の進歩に伴って、一般の生命保険は、死亡中心の保障から入院・通院保障等にシフトするなど年々進化しているのを実感していました。一方、**団信**は従来の「家族のため」という保障内容からあまり変わっていないことが疑問でした。

また、仮に重い病気やケガで仕